

1 オンライン移住体験ツアーの実施

令和2年～オンラインでの移住体験ツアーを開催。令和5年度は「笑になるおたる 移住生活 ～小樽の仕事と子育ての本音～」をテーマに、仕事情報・子育て支援情報について、LIVE映像等も併せて参加者へお届けした。

・開催日：令和5年10月28日（土）13時～15時
 《当日参加者12名：東京都2名、千葉県2名、神奈川県2名、静岡県1名、愛知県2名、大阪府2名、熊本県1名》



- ・ひと旗サポートセンター相談窓口をご紹介。（こういったサポートが受けられるのか等）
 - ・サポートセンターによる就職斡旋先のご紹介。
 （アイケア北海道、(株)温泉宏楽園、(株)角一商会、北海道ワイン(株)）
 - ・Uターン起業者のご紹介。（中華料理 恭香）
- ※事前に撮影した動画を放送



- ・子育て世代包括支援センターにここ、奥沢保育所、子育て支援センター「げんき」、さくら幼稚園について、施設の方針や子どもたちの普段の様子を動画で放送。
- ・会場に集まっていた先輩移住者に、小樽市の子育て環境についてインタビュー
- ・発達支援事業所「きつずてらす」を訪問し、施設の説明をLIVEで中継。



- ・先輩移住者に聞く小樽Q&A
 参加者の質問に対して、先輩移住者が直接回答
 ex) なぜ小樽に移住したのか、移住後不便はないか など

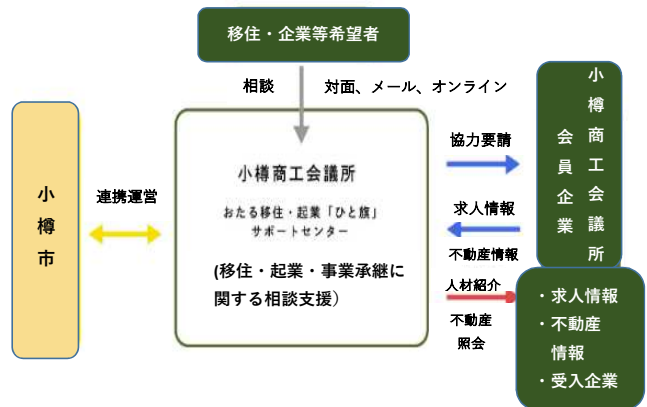
2 移住・起業「ひと旗」サポートセンター

令和5年2月1日に小樽商工会議所に開設された移住相談窓口。「仕事」や「住まい」など、行政では提供が難しい情報を提供をし、相談窓口の強化を図り、移住希望者の不安を解消することを目的とする。

・「ひと旗」サポートセンターの実績

年度	相談件数	移住人数	起業相談	起業件数
R4	12	5世帯8人	2	2
R5	44	9世帯13人	12	4

※企業相談含 R5.12時点



3 親子ワーケーション事業「保育園留学®」

発達障害のある子どもを対象とした保育園留学。他都市では通常の保育園留学は実施されているが、発達障害のある子ども対象とするのは小樽市が全国で初となる。家族で1～2週間小樽に滞在し、親はテレワークなどで仕事を、子どもは保育先である北海道済生会が運営する「きつずてらす」で作業療法士が設計した「子どもたち一人ひとりの個性に合わせたプログラム」を実施する。

保育園留学を実施することで、関係人口の創出を行い、移住・定住に繋げ、社会減の抑制を図ることを目的とする。

- ・小樽市だからできる「発達障害のある子ども」×「保育園留学」
 関係人口を増やし、中長期的に移住・定住を促進し、人口の社会減を抑制。
 「選ばれる街・小樽」を目指す。

事業実施体制



・保育園留学 R5年度実績

相談件数	実績
6件	1件

R5.7.31～申込開始